

あさくち 議会だより

No. 49

令和3年4月1日発行



令和3年 3月定例会

- 3月定例会 ②
- 委員会レポート ⑦
- 市政を問う！一般質問 ⑧

3月定例会は、2月22日から3月11日まで
での18日間の会期で行われました。

3月定例会

増額補正 4,071万円 (第12号) 専決処分

減額補正 3億8,503万円 (第13号)

増額補正 4,247万円 (第14号)

令和2年度一般会計予算の総額は 196億7,418万円

補正予算

歳出の主なもの

※1万円未満を切り捨てて表記しています。

区分	事業名	事業の概要	補正額
総務費	ふるさと納税事業	市の更なる発展のため、寄附を広く募集し、歳入確保のほか、地域の特産品や観光施設をPRする	1,501万円
	特別定額給付金給付事業	特別定額給付金給付業務の不用額	△5,792万円
衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルスのワクチン接種に関する接種券の作製のほか、コールセンターを設置する	4,071万円
	西部環境整備施設組合負担金	既存施設に係る修繕費の不用額	△3,585万円
商工費	企業立地補助金	企業立地促進奨励金の金額算定後の不用額	△1億7,848万円
消防費	移動系防災行政無線整備事業	通信方式等の仕様変更に伴う減額	△1億361万円
教育費	学校トイレ施設改修事業	寄島小学校・金光中学校のトイレの洋式化など	6,419万円

歳入の主なものは、国庫支出金4,071万円など。

主な議案

発議

○市議会会議規則の一部改正

【原案可決】

会議等の欠席事由及び出席に伴う欠席期間の範囲を明文化するとともに、市議会に対する請願の手続きに係る署名押印の見直しを行うもの。

条例

○動物と共生できる社会の実現の推進に関する条例の制定

【原案可決】

人と動物とが共生できる社会の実現に向け、市の責務、市民等の責務、動物の適正な取扱いに関する飼い主の責務のほか、飼い主のいない動物への餌やりに関する取扱いなどを定めるもの。

反対討論(要旨)

桑野和夫議員

・ 飼い主のいない動物への餌やりについて、罰則規定が含まれているため、市民間で監視と密告が多発するのではないか。

罰則のない条例で、去勢手術の独自助成など、財政上の措置を明記し、まずは努力するべき。

○特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

【原案可決】

介護認定審査会委員の報酬について、業務内容に応じた支給ができるよう、報酬額の区分を新たに定めるもの。

○国民健康保険税条例の一部改正

【原案可決】

個人住民税の基礎控除額の見直しに伴い、国民健康保険税の軽減判定所得基準の見直しを行うもの。

○ふるさと水と土保全基金条例の廃止

【原案可決】

旧町ごとに1000万円の積立を行った基金条例について、今後の活用見込みが低いことから廃止するもの。

○家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

【原案可決】

「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

○放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

【原案可決】

「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

び運営に関する基準」の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

○国民健康保険条例の一部改正

【原案可決】

「新型インフルエンザ等対策特別措置法等」の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

○介護保険条例の一部改正

【原案可決】

3年を1期とする介護保険事業計画を策定する中で、令和3年度から令和5年度までの介護保険料について新たに定めるもの。

○指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正

【原案可決】

「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等」の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

○市営駐車場条例の一部改正

【原案可決】

金光駅前交番の移転により、金光駅東駐車場が廃止されることに伴い、関係箇所を削除するもの。

○市道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正

例の一部改正

【原案可決】

「道路構造令」の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

○道路占用料徴収条例の一部改正

【原案可決】

「道路法等」の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

その他

○工事請負契約の締結

【原案可決】

デジタル移動系防災行政無線整備事業における、統制局・基地局設備や各種無線機、遠隔制御装置等の整備工事。

○権利の放棄

【原案可決】

法人の破産手続廃止の決定等の理由により、今後回収の見込みがない水道料金債権を放棄するもの。

○和解

【原案可決】

遙照山作業事故に係る損害賠償請求訴訟により、市から被害者へ損害賠償金を支払ったことに伴い、市から事故の直接の加害者へ求償権が発生していることについて、加害者本人から提示された和解案に基づき、和解するもの。

人事

○教育委員会委員の任命

【同意】

教育委員会委員に佐藤賢次氏を任命することに同意しました。

○固定資産評価審査委員会委員の選任

【同意】

固定資産評価審査委員会委員に友田整二氏、中新隆氏、藤澤福夫氏を選任することに同意しました。

○人権擁護委員の推薦意見

【適任】

人権擁護委員に坂口榮代美氏を適任としました。

陳情

○浅口市の補助金・交付金の交付ルールのそれぞれ補助金等について目的や対象者、補助金等の金額の他、事業の公益性や成果、それを踏まえた評価結果を公表することを求めることに関する陳情書

【継続審査】

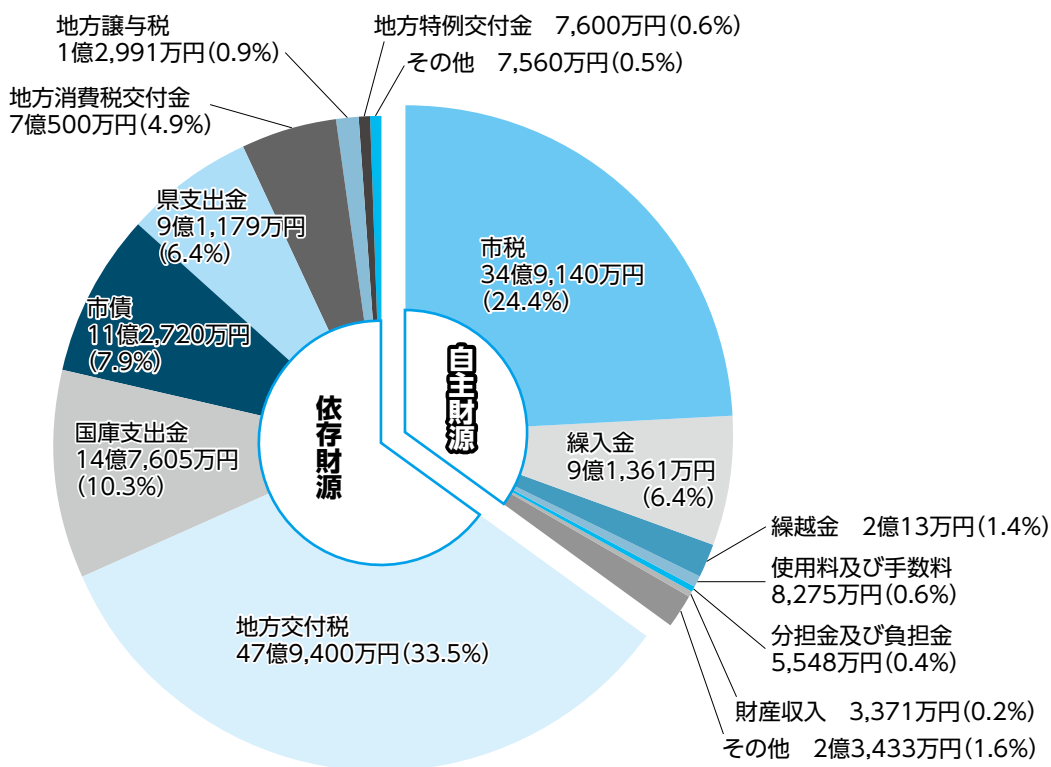
提出者 山田 勝則

本陳情については慎重に審査する必要がありますため継続審査としました。

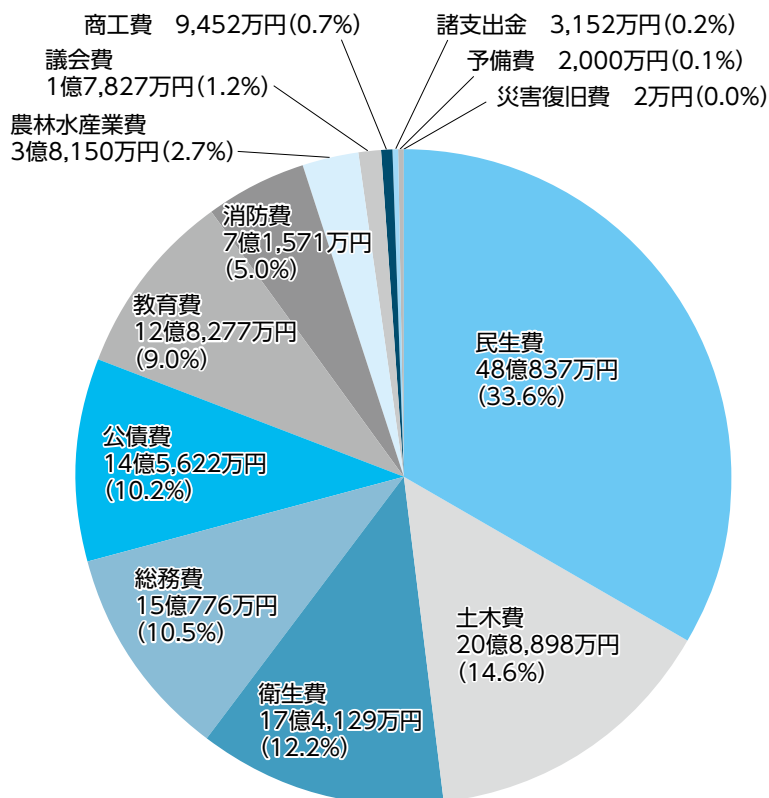
令和3年度一般会計当初予算を可決!!

総額 143億700万円

歳入



歳出



「防災・減災対策」を

重点施策に

※併せて減額補正 4,247万円 (第1号) を可決しました。

区分	事業名	概要	補正額
教育費	学校トイレ施設改修事業	令和2年度予算への組み替え	△4,247万円

Pick Up!

主な予算の使いみち

一般会計

区分	事業名	事業の概要	関連予算額
議会費	タブレット会議等システム導入事業	議会運営の効率化、議員活動の活発化を目的に、タブレット端末を利用した会議システムを導入	481万円
総務費	出産支援金給付事業	出産した妊婦やその家族を支援するため、新生児1人あたり10万円を給付	2,003万円
総務費／民生費	移住・定住促進事業	移住・定住人口の拡大を図るため、新婚世帯に対し新生活に要する費用等に補助金を交付するほか、東京圏などから移住してきた市内就業者へ移住支援金を交付するなどの支援を実施	375万円
民生費	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者に対する自立相談支援等の体制を強化するため、新たに生活困窮者自立支援相談員を配置	343万円
	保育体制強化事業	私立保育所（園）等が実施する保育体制の強化事業に対する補助金の交付	1,638万円
衛生費	子ども医療給付事業	中学校卒業まで子どもの医療費無償	1億4,181万円
農林水産業費	農業振興地域整備計画策定事業	農業振興地域整備計画の全体見直しのための、基礎調査及び資料の作成などを実施	1,103万円
	有害鳥獣駆除事業	有害鳥獣による農作物などへの被害防止を図るため、駆除や捕獲檻の貸出を実施	1,583万円
商工費	企業立地補助金	市内の土地を取得して製造工場等を建設し、操業を開始した企業に補助金を交付し、本市産業の高度化や雇用機会の拡大を図る	2,569万円
土木費	三ツ山スポーツ公園運動場改修事業	三ツ山スポーツ公園内の運動場（多目的広場）のグラウンド整備	2,959万円
消防費／民生費／農林水産業費／土木費	災害対策事業	河川の ^{しゅんせつ} 浚渫・改良やため池ハザードマップの作成などを実施し、災害に強いまちづくりを推進	1億4,486万円
教育費	キラリと光る未来プロジェクト事業	GIGA スクールサポーターの配置や電子黒板の導入により、小中学校児童・生徒の学力向上や知・徳・体の調和のとれた更なる成長を目指す	5,999万円

※1万円未満を切り捨てて表記しています。

議案に対する賛否

本定例会で審議した議案に対する各議員の賛否は次のとおりです。

「○」 賛成、「×」 賛成でない、「-」 不参加、「欠」 欠席 ※議長は採決に加わりません。

議案名	議員名											議決結果				
	井上 邦男 (議長)	香取 良勝	大西 恒夫	青木 光朗	藤澤 健	中西 美治	桑野 和夫	竹本 幸久	佐藤 正人	伊澤 誠	藤井 立子		石井由紀子	横山 達士	山下 周吾	沖原 有美
発議第1号	市議会会議規則の一部改正	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
承認第1号	専決処分した事件の承認 (令和2年度一般会計補正予算(第12号))	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
同意第1号	教育委員会委員の任命同意	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
同意第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任同意	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
同意第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任同意	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
同意第4号	固定資産評価審査委員会委員の選任同意	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第1号	動物と共生できる社会の実現の推進に関する条例の制定	○	×	○	○	欠	×	○	○	×	○	○	○	○	×	原案可決
議案第2号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第3号	国民健康保険税条例の一部改正	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第4号	ふるさと水と土保全基金条例の廃止	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第5号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第6号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第7号	国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第8号	介護保険条例の一部改正	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第9号	指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第10号	市営駐車場条例の一部改正	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第11号	市道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第12号	道路占用料徴収条例の一部改正	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第13号	工事請負契約の締結	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第14号	権利の放棄について	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第15号	和解について	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第16号	令和2年度一般会計補正予算(第13号)	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第17号	令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第18号	令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第19号	令和2年度介護保険特別会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第20号	令和2年度畑地かんがい給水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第21号	令和2年度益坂財産区特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第22号	令和2年度工業団地開発事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	令和2年度水道事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第24号	令和2年度下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	令和3年度一般会計予算	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第26号	令和3年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第27号	令和3年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第28号	令和3年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第29号	令和3年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第30号	令和3年度畑地かんがい給水事業特別会計予算	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第31号	令和3年度益坂財産区特別会計予算	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第32号	令和3年度工業団地開発事業特別会計予算	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第33号	令和3年度水道事業会計予算	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第34号	令和3年度下水道事業会計予算	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第35号	新市建設計画の一部変更	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第36号	市道路線の認定	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第37号	市道路線の変更	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第38号	市道路線の廃止	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第39号	令和2年度一般会計補正予算(第14号)	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第40号	令和3年度一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦意見	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	適任

委員会レポート

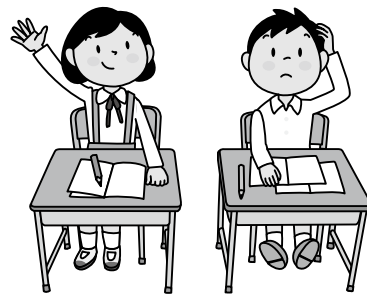
総務文教常任委員会

○2月3日

i-check（総合質問紙調査）は、生徒のいじめ、自己肯定感、対人ストレス、家庭環境の状況などを客観的なデータとして測ることができる調査。小学4年生から中学3年生を対象に、今年度は2回実施。

その内の、中学3年生について説明を受けた。心理面でストレスを抱えていないか懸念していたが、全国的に全国平均より肯定値が高い傾向だった。学年や学級で調査結果が違っているので、

各学校で分析して集団や個々の課題へのアプローチが必要である。教育委員会としても学校ごとの取組みを把握し、適切でタイムリーな指導を行っていくとのことでした。



民生常任委員会

○2月4日

新型コロナウイルスワクチン接種事業について、この事業は新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、結果として感染症蔓延の防止を図ることを目的とする。国の指示のもと、県の協力により市において実施することとなる。

接種順位は医療従事者、高齢者、高齢者以外で基礎疾患を有する方、高齢者施設等の従事者の順。予定では、一部の医療従事者は国が準備し接種を行

い、その後、その他の医療従事者は県が準備し実施する。高齢者やその他の方はワクチンの供給量等を踏まえ、市が順次実施していく。

接種の受け方については、原則として住所地の医療機関や接種会場で受けられることとなり、準備ができ次第送付される案内と接種券が届いた後、予約を受けていただく。なお、接種可能な医療機関や接種会場については、浅口医師会と協議をすることとしており、接種費用については無料である。

今後とも国や県の情報を得ながら、医療機関とも連携して準備を進めていくとの報告を受けた。

産業建設常任委員会

○2月5日

主要県道矢掛寄島線の道路整備の事業化について、パイパス整備に向けて事業化を目指す区間は、六条院西地区の柵池付近から玉島笠岡道路の鴨方インターチェンジに接続する区間。

事業主体は岡山県だが、事業協力として市が道路用地にかかる土地所有者へ同意を得る作業を行う。事業化が認められれば、令和4年度から測量や設計業務が順次着手される予定であると報告を受けた。



財政特別委員会

○2月8日

公共事業発生残土民間受入募集要綱、寄島スポーツ施設人工芝等整備事業、金光病院に対する地域総合整備資金貸付、浅口黒ニンニク研究会に関する事業、みどりヶ丘イキイキグループに関する事業、一般社団法人YOKOBEに関する事業、浅口特産果樹研究会に関する事業、旧金光給食センターの処分、企業立地促進奨励金及び財政に関する各種指標について、本委員会で精査することに決定した。

一般質問 市政を問う!



3月定例会では、9人の議員が一般質問で市政を質しました。

質問者	質問項目	ページ
香取良勝	○税金の無駄について	9
桑野和夫	○新型コロナウイルス感染症への対応について ○国民健康保険について	9
大西恒夫	○水道問題その後の進捗状況について ○公共下水道事業受益者負担金について ○市長による市政報告等の地区受け入れについて	10
山下周吾	○GIGAスクール構想に基づいて計画されている教育環境の整備について ○デジタル技術を利用して改善される職員の働き方と市民サービス向上への取り組みについて	10
石井由紀子	○特産品開発に関する取り組みについて ○平成30年3月に策定された本庁・総合支所（分室）のあり方に関する基本計画について ○公共施設の貸し出しに関する手続き、管理について	11
藤井立子	○住民主体の地域づくりと市の支援体制について ○聴覚障害者の病院受診時に遠隔手話通訳サービスを始めては ○プラスチックなどの海ゴミの回収とプラ肥料殻について	11
沖原有美	○公立幼稚園の存続について ○子育て支援の環境について ○18歳までの子ども医療費の無料化について	12
横山達士	○有害鳥獣対策について ○地域における高齢者等の移動手手段の確保について	12
伊澤誠	○岡山県南広域都市計画区域（線引き）について ○民生委員、児童委員の現状について ○浅口市緊急通報システムについて	13

答弁者

市長	栗山 市長
副市長	松田 副市長
教育長	中野 教育長
企財	徳田 企画財政部長
教育次	小山 教育次長
生環	新田 生活環境部長
健福	石田 健康福祉部長
産建	井上 産業建設部長
上下	山本 上下水道部長
会計	笠原 会計管理者
金支所	武 金光総合支所長
寄支所	竹本 寄島総合支所長

注釈

問

企財



税金の無駄について

問 noko.eに支出しているお金について、報告書類に領収書が一切ないのはなぜか。また、事務所もない者に対し何十万もの支払いがされている。何に使ったのか。なぜそういったところに市民の血税を支出したのか。説明を求める。

市長 これは民間同士でやりとりした際の領収書ではないかと思われる。

問 書類には市長印を押しており、血税を使っていることになる。最終判断は市長である。職員だけで判断できないのは。

企財 事務決裁規程に基づき費目ごとに決裁できる金額が決まっている。段階的なルールの中で行われている。

問 noko.eが研修に行った報告書に宿泊先の領収書がないのはなぜか。領収書がない

のに市は支払うのか。

企財 浅口市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例を準用し運用したもの。研修などの参加実態は研修報告書で確認している。

問 工業団地の残土について、中本屋工務店に1万3000立米出して、運送費1200万円。かしはら不動産には350立米出して、運送費50万円を支払っている。決まったところにしか出さない条例を作ったのではないか。

市長 残土については浅口市公共事業発生残土受入募集要項に基づき、民間事業者による受入れの募集を行ったもの。

問 大谷まちづくり協議会に領収書がないのに45万円支出している。うち1年間に21万円もなぜnoko.e(代表:沖村)に支払われているのか。何に使われたのか。

金支所 大谷まちづくり協議会が補助金(市の公金)を受けて、仕事の一部を委託しており、まちづくりガイドラインの作成支援を行ったと聞いている。



新型コロナウイルス感染症への対応について

問 ワクチン接種の方向性は。

健福 個別接種と集団接種を併用する。かかりつけ医などの医療機関、入所している施設や往診時の接種も想定している。集団接種の会場は、地域性や環境面を踏まえて決定する。いつ、どれくらいのワクチンが来るか不明なので、予約方法は今後検討する。集団接種会場も含め情報はホームページ・あさくちメール・笠岡放送などでお知らせする。

問 市はさまざまな支援をしてきたが、倒産や廃業した店の数は。また、今後の支援策は。

産建 浅口商工会に会員の脱退状況を確認。令和2年度中の脱退は休止1件、廃業13件で、個人事業者の高齢化による廃業が多いと聞いている。

企財 新生児1人当たり10万

円を給付する出産支援金給付事業を1年間延長。産業団体や学校関係者、市民の意見を聞き、第3次地方創生臨時交付金なども活用して効果的な支援策を検討していく。

国民健康保険について

問 国保の運営自体が、平成30年度に市町村から都道府県に移行した。今の状況は。

生環 都道府県が中心的な役割を担い、国の財政支援の拡充や財政安定化基金の設置等により、国民健康保険特別会計は財政基盤の強化と安定化が図られた。県と市町村が一体となって実施している。

問 国保税県内統一の動きは。

生環 将来的な統一を目指しているが、医療費水準の差異や算定方式の違いなど課題も多く直ちには困難である。

問 令和3年度、市の国保税はどうするの。

生環 新型コロナウイルスの影響で税収が減少する見込みだが、当面現状維持の税率を考えている。国保加入者に負担が生じないよう給付と負担のバランス調整に努める。



大西 恒夫



水道問題、その後の進捗状況について

問 来年度の金光地区への水道料金の岡山県西南水道企業団からの給水との差額は、

上下水 単価についての差額は税抜きで36円。総額では受水料が約5400万円。動力費が約1200万円。合計で約6600万円となる。

問 水道の広域化について積極的に検討するということを6月議会で言われたが、12月議会で質問した時には「構成市町との共通認識を持つため、状況の確認を行っている」と答弁があった。この9カ月間で、何回どういう内容を確認したのか。

上下水 給水人口や給水量の推移、また施設の稼働状況、今後の経営見通しを確認するなど、これまでに西南水道企業団で4回の会議を行った。

市長 広域化については金光が西南水道に入るというようなことではなく、もう少し大きい意味での話。

今、金光が入れば新庄浄水場を延命しなければならず、莫大な費用が必要。正副管理者会議で話し合いの結果、里庄や笠岡にも非常に大きな費用負担が発生するため、しばらくは金光を含まない今の水道事業ビジョンで行っていくこととなった。

公共下水道事業受益者負担金について

問 下水道受益者負担金の計算方法は、宅地と雑種地で算出額が変わるか。

上下水 受益者負担金は土地の面積に応じてかかる。1m当たり750円。宅地と雑種地では算出額は変わらない。

問 市長の家の東の土地は、鴨方町時代に自身が何度も税務課へ手続きに行き、宅地から雑種地に変えたと聞くが。

市長 私が税務課へ足を運んだことは一切ない。また、土地については現況に応じた課税に変えていただいたもの。



山下 周吾



GIGAスクール構想に基づいて計画されている教育環境の整備について

問 電子黒板やタブレットの導入状況は。

教育次 電子黒板は市内小・中学校の通常教室83学級、特別支援学級20学級への配備が完了。タブレットの導入については全国的な需要の高まりから整備が当初の予定より遅れている。3月10日頃までに中学校へ、19日頃までには小学校へ配備する予定である。

問 タブレット使用に関する学校や家庭での環境作りやルール作りは。

教育次 規定等については現在、校長会に提案し協議している。3月初めに保護者にGIGAスクール構想についての周知文書を配布し、安定した通信環境の整備をお願いする。また、端末を安心・安全

かつ快適に活用できるように習者用端末使用上のルールを保護者に文書で示すことにしている。

問 今後の予定と継続性についてはどう考えているか。

教育長 タブレット端末を活用し、学習効果の向上が期待できる活動から計画的に取り入れていく予定。学校において授業観の転換を図りながら、個別最適化された学びと創造性の育成につなげていきたい。

デジタル技術を利用して改善される職員の働き方と市民サービス向上への取り組みについて

問 デジタル技術に対応した専門性の高い担当を創設しては。また今後の予定や考えは。

企財 市役所内のICT化を推進していくためには、情報政策の業務を推進する体制の整備、人材確保も必要となる。体制整備については、国の動向を注視して先進自治体の体制等についても情報収集を行いながら精査していく。



特産品開発に関する取り組みについて

問 現在どのような特産品があるか、開発支援は。

産建 従来のものでアボカドやレモン、トレビス、黒ニンニクなどが特産品になるよう、生産開発している団体に支援。浅口ブランド認定委員会にも参加し販路拡大なども行っている。

市長 市から補助金を交付し推進していく。

平成30年3月に策定された本庁・総合支所の在り方に関する基本計画について

問 計画はどの段階まで進んでいたのか。

企財 総合窓口ワンストップサービスを行う考えであったが、敷地面積などについて再検討を行うこととなった。現在はコロナ禍となり一時中断

している。

問 今後の計画は。

企財 新しい生活様式となり働き方やサービスの提供方法が急速に変化している。コロナウイルスの収束状況を見て再度検討を始める。

市長 新体制はコロナの状況にもよるが、令和7年度までにしたいと考えている。

公共施設の貸し出しに関する手続き、管理について

問 運動施設、会議室、公園などの使用許可申請手続きについて、ペーパーレス化やネット予約申請はできないのか。

教育次 押印廃止については検討が始まっているが、現金の取り扱いがあるため現段階では完全なペーパーレス化は難しいと考えている。すべてのことに簡素化が必要と考える。

問 仮予約、キャンセルの管理、対応は。

教育次 安易な仮予約から使用者の不利益にならぬよう努めているが、現在は利用者の良識に頼っているため、今後はルールを作り適切に行っていく。



住民主体の地域づくりと市の支援体制について

問 地域のまちづくりを支援する一般社団法人やNPO法人に対する考えは。

企財 地域と協働しながら自発的に解決していく協議会型住民自治組織設立を推進しており、これらの法人は重要な役割を果たすと考えている。

問 昨年金光の大谷地区で映画の撮影が行われ、地域住民や大谷まちづくり協議会が協力した。市を盛り上げるこうした活動をどう考えているか。

産建 大谷まちづくり協議会は撮影会社との調整役として重要な活動をした。市内には同様に頑張っている地区が多々ある。地域づくりに取り組む皆様を継続して支援する。

聴覚障害者の病院受診時に遠隔手話通訳サービスを始めては

問 新型コロナの感染を避けるためにも、タブレット端末の無料貸し出しを導入しては。

健福 聴覚障害者と手話通訳者が離れているので、2次感染の予防が図れる。現在医師会、聴覚障害者協会と協議を行っている。利用者にとり安全性・利便性の高い遠隔手話通訳サービスの実施ができるよう検討している。

プラスチックなどの海ゴミ回収とプラ肥料殻について

問 プラスチック殻の肥料とは。

産建 表面を合成樹脂で覆い肥料成分の溶け方を調整。追肥不要で省力化が図れるが、殻が河川に流出する恐れがある。

問 プラスチックなど海ゴミの回収状況は。

生環 県の補助金を活用して委託により海岸漂着ゴミや底引き網回収ゴミの仕分け処理を行っている。ボランティア団体、地域住民、寄島小・中学校、漁協など海に関する各種団体の方にも海岸清掃活動で協力いただいている。



沖原 有美



公立幼稚園の存続について

問 公立幼稚園が存続できるように3歳児保育の受け皿を拡充できないか。

教育長 現在、浅口市での提供体制は、私立保育園も含め不足していない。令和2年度から3歳児保育を開始した金光幼稚園の園児数の動向や市内の3歳児保育の需要を見極めながら、今後検討していきたい。

市長 公立幼稚園が担う役割を適切に果たしていき、現場の声に耳を傾けながら市全体で考えていきたい。

子育て支援の環境について

問 保護者から要望の高い児童館を設置しては。また、外遊びの重要性を考慮し、公園を作ってはどうか。

教育長 要望があることは認識しているが、子どもの居場所

については児童館にこだわらず、今のところは既存の施設や体制で提供ができていていると考える。

教育長 子どもの外遊びは、基礎体力や運動能力の向上、積極的に考えて行動する力や集団でのコミュニケーション能力の向上など大変重要と考える。

市長 天草公園体育館の「ひんやりルーム（夏限定）」や発達が気になる子どもと保護者の居場所としての「にじいろばらそる」など、これからも既存の公園や施設を利用していただきながら子育ての環境作りを進めていきたい。

18歳までの子ども医療費の無料化について

問 子ども医療費の無料化を18歳まで拡充しては。事業費はいくらかかるか。

健福 18歳まで拡充した場合の事業費は、約3200万円と見込まれる。無料化は、他市との競争ではなく、幅広い子育て支援策の中で最も効果の高い施策に財源を投入する視点が大事と考える。



横山 達士



有害鳥獣対策について

問 近年の有害鳥獣（イノシシ）の捕獲実績は。

産建 平成29年度176頭、平成30年度347頭、令和元年度578頭、令和2年度は1月末時点で371頭。

問 出没地域の現状は。

産建 これまで被害の少なかった寄島町や六条院西などでの出没が増加している傾向が見受けられる。

問 目撃箇所の情報もマップ等に表示できないか。

産建 同じイノシシの目撃情報が多数寄せられる場合もあり、情報が偏る恐れがある。危険が伴う際にはホームページやメール配信などで注意喚起を行っていく。

問 地域住民と連携した捕獲体制づくりについての現状は。

産建 おかやま山陽高校が作製した捕獲檻4基が加わり、

より多く貸し出せるようになった。今後は、貸し出し時に、地域住民自ら餌付けや見守りが行えるよう市がレクチャーを行い、地域住民と協力できる体制を目指したい。

地域における高齢者等の移動手段の確保について

問 市内で、自主的に移動手段の確保に向けた取り組みを行っている地域の概要は。

健福 平成30年度から鴨方町みどりヶ丘地区の住民ボランティアが高齢者等の移動サービスとして、みどりん号を運行している。

問 市は、何らかの支援を行っているのか。

健福 移送サービスを実施する地域には必要な経費に対し、10万円を上限として助成している。

問 今後、地域の支え合いの事業をどう進めていくか。

市長 今後このような模範的な事業について積極的に支援を行い、地域と行政が一体となって地域支え合い事業に取り組んでいく。

市政を問う!



伊澤 誠



岡山県南広域都市計画区域 (線引き) について

問 都市計画区域の再編が行われ、新たに「浅口広域都市計画区域」として指定されたが、どのように再編されたのか。

産建 再編後、金光地域は鴨方地域及び里庄町とともに浅口広域都市計画区域となった。金光地域の地域区分廃止に伴い、市街化調整区域は、これまでより住宅が建て易くなった。建物の用途上の制限がなくなったことから、特定用途制限地域という緩やかな規制を導入している。

用途地域は再編前と同様に継続。また、鴨方地域の規制の内容に変更はない。

問 再編により土地の固定資産税が評価見直しとなり、どのようになったか。市の税収、展望についての考えは。

生環 固定資産税額が下がる

場所もあるが、一方で評価額が上がる場合がある。この場合、負担調整措置として、数年かけて徐々に固定資産税額を上げていく。税収は、令和3年度固定資産税減収分として、約2400万円を見込んでいる。開発が進み、宅地や宅地造成が増えれば、税収は増加すると考える。

市長 令和2年4月1日に、浅口広域都市計画区域に再編。現在は地域の個性を生かした一体性のある都市計画の施策が行えるようになった。

浅口緊急通報システムについて

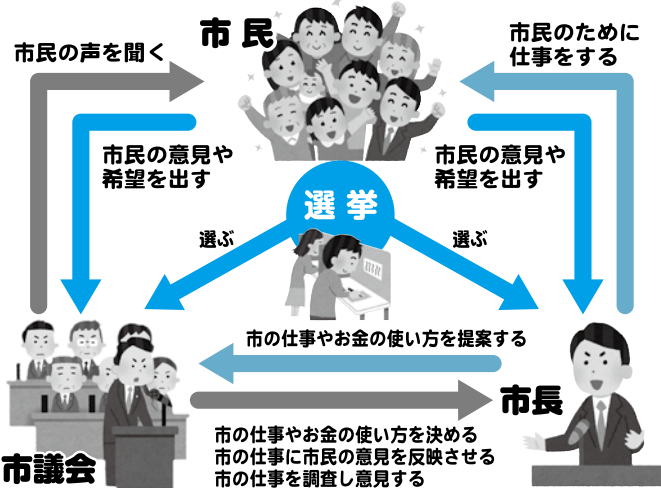
問 利用状況は。また、通話料金、基本料金など利用者負担を免除できないか。

健福 市内の設置台数は1月末現在で合計120台。今年度中の通報件数は計116件。電話回線を使用し接続するため、電話料金は負担していただくことが適切と考える。

市長 高齢者の暮らしを支える基盤として市民に評価をいただいている。基本的な経費は市が負担している。

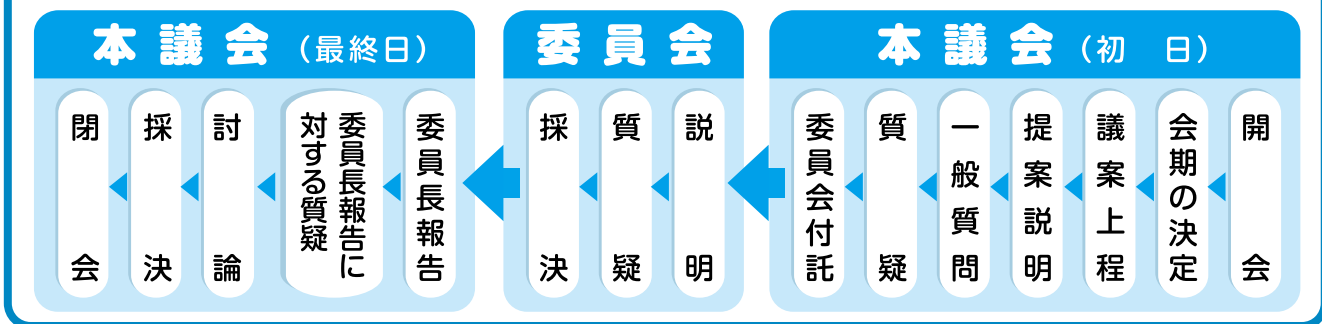
市民・市議会・市長の関係

市役所は、市民の生活のために仕事(市政)をしています。市政には、市民の意見が十分反映されなければなりません。市民は、市民の代表者として議員や市長を選挙で選びます。市議会は、市民の要望を伝えたり市政の進め方を決めたり、市政が正しく行われているかを確かめる仕事をしていて、「議決機関」と言います。市議会が決めた市政の進め方を守って、実際に仕事をするのが市長などの「執行機関」です。市議会と市長などの執行機関は、対等の立場でお互いに話し合いながら、よりよい市政のために仕事をしています。



会議(定例会)の流れ

定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回開かれ、予算や条例等の市政を進めていく上で重要な事項を審議します。会議の流れについての概要は、次のとおりです。



定例会の録画配信を開始!



本会議の録画映像を「YouTube」で配信します。
お好きな時にスマートフォンやパソコン等で視聴できます。

QRコードから一般質問動画を視聴



スマートフォンやタブレット PC で
QRコードを読み込んでください。

ホームページから動画を視聴

市議会のホームページへ



本会議録画中継
浅口市議会では市民に開かれ
ご覧になりたい会議名をクリック
令和3年3月定例会
令和2年12月定例会
ここをクリック

声の議会だより

目の不自由な方にも議会の内容をお知らせするため、浅口はるか会のご協力により議会だよりを音訳しています。

必要な方は社会福祉協議会へ

☎0865・44・7744

傍聴へお越しください

(本庁舎3階)

傍聴は、議会に触れることのできる最も身近な方法です。どうぞお気軽にお越しください。

なお、次回の6月定例会は、5月25日9時30分から開会予定です。会議中、傍聴者はご自由に入退出りできますので、まず受付を済ませてお入りください。

会議の日程は、5月中旬に議会運営委員会にて決定され、ホームページで公表します。



表紙写真

青佐鼻海岸より撮影された三ツ山からの日の出。

真正面から昇る日の出は、三ツ山のシルエットと太陽の色のコントラストがとても鮮やかで綺麗です。

写真の提供者は笠岡市の角田訓也さんです。ありがとうございました。



広報特別委員会

委員長 伊澤 誠
副委員長 佐藤 正人

委員 沖原 有美 山下 周吾
石井由紀子 藤井 立字
中西 美治

